



か む い

はきものをそろえると 心もそろろう

校長 中村 直行



この詩は、長野県にある円福寺というお寺の和尚さんだった藤本幸邦さんの詩です。藤本さんは終戦後、親を亡くした子どもたちを自分のお寺で育てました。最初は3人からはじめだんだんに増えて、30人くらい預かるようになったある日、玄関を見ると脱ぎ捨てられた靴が折り重なったり、ばらばらになっていたそうです。そこで藤本さんは子どもたちを集めて、「履き物をほっぼらかしておく、また戦争になるぞ」と話したそうです。このことがきっかけでこの詩が作られたそうです。

はきものを そろえると 心もそろろう
心がそろとうと はきものもそろろう

ぬぐとときに そろえておくと
はくとときに 心がみだれない

だれかが みだしておいたら
だまって そろえておいてあげよう

そうすればきっと
世界中の 人の心も そろうでしょう

この詩から藤本さんが伝えたかったことは、自分の靴を揃えずに脱ぎっぱなしにするという行為は、他の人がどのような気持ちになるかを全く考えていないことを表している。自分さえよければいいという、自分勝手な行動であると考えられます。反対に、自分の靴を揃えることのできる人は、ほかの人の気持ちを考えられる人です。そういう人は、ほかの人が乱した靴も黙って揃えてあげることのできる人です。

このように一人一人が自分のことを落ち着いて見つめたり考えながら行動することは、とても大切なことだと思います。ほかの人のことに考えを巡らせるようになると、お互いに気持ちのよい生活が送れるようになり、争いごともなくなくなると思います。

一人一人が自分の行動を振り返り、他人の気持ちを考えることにより、いじめなどなくなると思います。子どもたちには周りの人の気持ちを考えられるようになってほしいと願います。

ふるさと



教育雑誌に右の文が掲載されていきましたので、紹介します。この文は家庭・学校・地域の三者が、それぞれの立場で子育ての責任を相応に分担し、社会全体で優しく時には厳しく、子どもの心を育む必要があると伝えています。

子どもの心に、家庭も学校も故郷も、よき「ふるさと」を提供するのは、私たち大人の責務と言えると思います。保護者、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

育ったところ 必ずしも家庭ではない
心を育てられたところが 家庭である

学んだところ 必ずしも学校ではない
よき師 よき友にめぐりあえたところが
学校である

生まれたところ 必ずしも故郷ではない
心をとどめたところが 故郷である
(作者不明)

神居っ子 成長あふれる 最高の舞台にしよう

10月21日(土)に学習発表会(一般公開日)を実施しました。3年ぶりに入場制限なしの開催となり、保護者や祖父母、地域の皆様など、たくさんの方にご観覧いただけたことを本当にうれしく思います。久々にたくさんの方の前で発表する子どもたちは、「たくさん見ている〜。」「緊張する〜。」と言いながらも、出演後、やり切った晴れ晴れとした素敵な笑顔でした。たくさんの方の拍手をいただける「リアル」な学習発表会は、やはりいいものですね。子どもたちは、大きな達成感を味わうことができました。

これからも仲間を「認め合い、励まし合い、支え合う」心を大切にしながら、仲間と共に成長する子どもたちに育てていきます。



5年「It's a small world」

1年「キラキラにじいる1ねんせい！」

2年「お手紙」

3年「つたえよう 楽しい学校生活」

4年「きっと明日はいい天気」

6年「『歩』いつもここに友がいる」

神居中学校区小中連携「アウトメディアチャレンジ」

神居中、神居小、富沢小、台場小4校で、11月7日(火)に「アウトメディアチャレンジ」に取り組みます。

この取組は、電子メディアとの長時間の接触を見直し、家庭学習習慣や読書週間の定着を図ったり、家族団らんの時間を大切にしたりすることを目的としています。この取組をきっかけとして、家庭と連携しながら望ましい生活習慣の定着を推進していきます。



《生活目標》ルールを守って生活しよう
 《保健目標》せいをよくしよう
 《給食目標》感謝して食べよう

日	曜	11月の行事予定
1	水	B日課 安全点検 街頭指導 児童教育相談⑤ 幼保小連携1年 読書週間・読書祭り〜11/10
2	木	児童教育相談⑥
6	月	B日課 朝会 保護者教育相談① 生活リズムチェックシート・ステップアップ取組週間
7	火	B日課 保護者教育相談② 小中連携事業「アウトメディアチャレンジ」の日
8	水	B日課 牛乳パック回収日
9	木	B日課 保護者教育相談③ スクールカウンセラーによる教育相談日
10	金	B日課 保護者教育相談④
13	月	B日課 保護者教育相談⑤
14	火	B日課 保護者教育相談⑥
15	水	B日課 学校納入費振替日 3年社会見学
16	木	委員会⑦
17	金	職員会議
20	月	クラブ⑦
21	火	B日課 就学時健康診断 1年4時間授業
22	水	B日課 5年世代間交流学習 スクールカウンセラーによる教育相談日
24	金	研修日
28	火	B日課 定例生徒指導交流
29	水	B日課

ヴォレアス北海道選手 学校訪問

9月28日(木)にヴォレアス北海道の選手が「キッズパスプロジェクト」のPRのため来校しました。軽やかで正確なパスや強烈なアタックを目の当たりにした子どもたちは、一瞬にしてバレーボールの魅力に取りつかれたようでした。



「オレンジ・児童虐待防止推進キャンペーン」

11月から「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」(こども家庭庁)が始まります。家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう目指す取組です。またオレンジリボンは子供虐待防止シンボルマークになっています。本校職員もオレンジリボンを付け児童虐待防止を呼び掛けます。